

北海道の馬文化を継承し安心・安全な製品を提供します

北海道ブランドの馬油製品のOEMの受託や北海道ブランドの馬油製品を作りたいお客様の要望にお応えしています。自社工場で小ロットから製造可能。小規模で安価な製品づくりを目指し、馬油化粧品の各種手続きをサポートしています。

事業内容

- 馬油製品の開発、製造販売
- 馬油製品のOEM受託

主要製品・開発実績 等

北国馬油シリーズ

北国馬油 ピュア

独自の精製方法で製造された天然馬油だから、赤ちゃんの肌にも使えるやさしさ。雪のように白くなめらかなテクスチャー、馬油特有の匂いもべたつきもなく、さらりと肌にとけてしっとりうるおいします。



北国馬油 ミント

北国馬油にミントオイルをプラス。すがすがしい香りが気分をリフレッシュしてくれます。夏の外出前に塗ると紫外線による乾燥からお肌を守ります。



北国馬油 ラベンダー

北国馬油にラベンダーオイルをプラス。ラベンダーの香りは心をリラックスさせてくれます。眠りに就く前のひととき、肌をうるおいで満たすスキンケアタイムを。



事業内容

- 無機及び有機化学工業薬、肥料及び土壤改良剤、化粧品原料及び化粧品の製造など

主要製品・開発実績 等

敏感肌向け化粧品「DA CAPO(ダ カーポ)」



北海道曹達は道内の水道水・融雪剤や災害・震災時に使用する薬剤等を供給し、長年にわたり北海道に寄り添ってきた化学会社です。そんな北海道曹達が作った敏感肌向け化粧品「DA CAPO」には自社製造の天然系保湿成分「キトサンエキス*」が配合されています。敏感肌を実感されている様々な年代の方にお奨めしたい化粧品ブランドです。

*カルボキシメチルキトサンサクシナミド

対応区分

頭髪用化粧品

皮膚用化粧品

仕上用化粧品

香水・オーデコロン

その他

対応区分

頭髪用化粧品

皮膚用化粧品

仕上用化粧品

香水・オーデコロン

その他

企業概要

代表者:代表取締役 板垣 吉美 資本金:950万円 設立年:2014年5月 従業員数:5名
〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条10丁目3-13 TEL:011-887-0615
<http://www.hokkaido-select.com>

企業概要

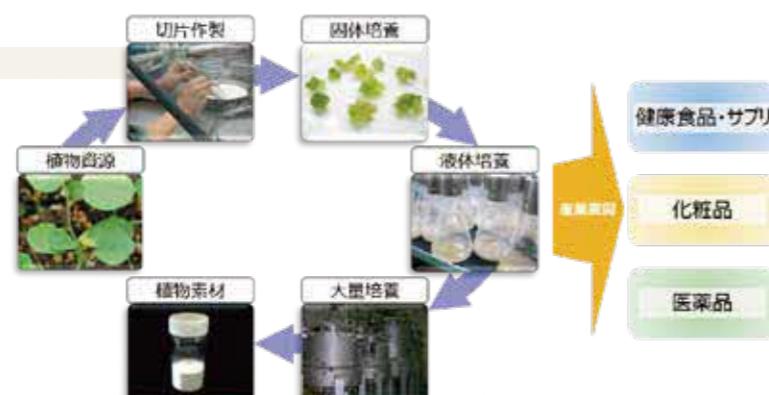
代表者:代表取締役社長 神田 知幸 資本金:12億円 設立年:1949年5月 従業員数:152名
〒059-1364 苫小牧市沼ノ端134-122 TEL:0144-55-7862
<http://www.hokkaido-soda.co.jp/>

植物細胞培養技術による素材販売の他、製品の研究開発及び製造を受託しています

植物細胞培養技術や抽出・精製技術を駆使し、「安全かつ一定品質な高機能素材」を販売しています。また、機能性成分高含有原料の研究・開発・製造の受託も承っています。

事業内容

高機能素材の販売、機能性成分の研究開発及び生産受託



製品紹介

北海道産の植物素材を使用した機能性化粧品原料を販売しています。

ResverAQUA(レスベールアクア)

スキンケア用化粧品原料

- ヤマブドウの茎部から植物細胞培養技術を用い製造。
- trans-resveratrolを含有しています。
- 本製品は流通品と比べ着色が極めて少なく、また独自技術により高い水溶性を示します。



リンゴ幼果エキス

スキンケア用化粧品原料

- 北海道産のリンゴ幼果から製造。
- 幼果は成熟したリンゴに比べ、抗酸化物質であるポリフェノールを多く含みます。



対応区分

頭髪用化粧品

皮膚用化粧品

仕上用化粧品

香水・オーデコロン

その他

企業概要

代表者:取締役社長 安藤 和徳 資本金:4億9,000万円 設立年:2000年4月 従業員数:70名
〒073-0138 北海道砂川市豊沼町1 TEL:0125-54-3131
<https://www.hmci.co.jp/>

『コスメヲタちゃんねる』を運営するYouTuber「サラ」がプロデュースするメイクアップブランド

サラが運営するYouTubeチャンネル『コスメヲタちゃんねる』(登録者数58万人/2021年9月時点)は、国内外のあらゆるコスメを試して来たコスメオタクならではの信頼感のあるレビューで、10代～30代の女性から絶大な支持を得ている。そんなサラが『自分が一番好きなものを身に纏うことこそが、きれいへの近道』をコンセプトに、「透明感・きらきら・大人可愛い」が詰まったコスメをプロデュース。あなたの「好き」を応援するコスメを展開しています。

事業内容

- 自社ブランド「MIRAGEM」の企画販売
- MIRAGEMオフィシャルサイト、オンラインショップの運営

主要製品・開発実績 等



LIP GLOSS
オパールグローブランプリップ



EYE SHADOW
グリッタースプリンクルアイズ



CHEEK COLOR
ヌーディジェムチーク



BRUSH
ミラジエムチークブラシ 01

対応区分

頭髪用化粧品

皮膚用化粧品

仕上用化粧品

香水・オーデコロン

その他

企業概要

代表者:代表取締役 飯澤 浩 資本金:800万円 設立年:2019年9月 従業員数:4名
〒060-0010 札幌市中央区北9条西18丁目35-87 TEL:011-676-9090
<https://miragem.co.jp/>

北海道の恵み(宝)を世界に発信する

株式会社和楊徳信は、皆様の日常生活に貢献できるようお客様第一主義を常に念頭におき努めています。私たちは良い商品を提供できるよう「人と物事と信頼と」を社是としており働くスタッフ全員が和を保てる環境づくりから重視し、「必要なものを、必要な人へ」を経営理念として、常にハイクオリティの提供に取り組み、微力ながらも全国のお客さまおよび諸外国の皆さまへ一助を担ってきたと自負しています。こうした基本姿勢は、創立以来、変わることなくお客様とともに歩み続けてまいりました。当社の存在意義は、まさに「人と物事と信頼と」という言葉そのものであり、お取引先様から「和楊徳信に任せておけば間違いない」と思っているだけの人をつくり、ノウハウを身に付け、その人と物事の醸成の中で高い付加価値を生み出すことが強い信頼関係を築くことと確信しています。

事業内容

●蝦夷鹿油化粧品事業

蝦夷鹿油を使った化粧品や蝦夷鹿革を使った革製品の企画製造・販売。角なども、製品化に向けて商品開発を行い、市場開拓や輸出への取り組みを積極的に行っています。蝦夷鹿を北海道の「宝」と位置づけ、余すところなく活用することを目標にしています。

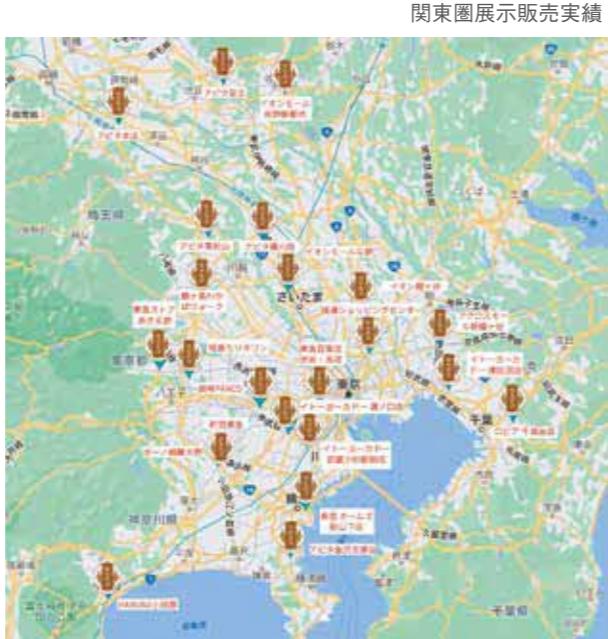
●アメニティ事業

スリッパ、ボディタオル、シェービングキットなどの卸売のほか、蝦夷鹿油を使ったシャンプー、コンディショナー、ボディソープなど、オリジナルアメニティの開発も行っています。貴社企画によるオリジナル商品やブランド、パッケージ商品の海外OEMも可能です。

主要製品・開発実績 等

蝦夷鹿油化粧品

- 蝦夷鹿油 シャンプー
- 蝦夷鹿油 コンディショナー
- 蝦夷鹿油 ボディソープ
- 蝦夷鹿油 クリーム
- 蝦夷鹿油 美肌せっけん
- 蝦夷鹿油 美肌全身クリーム



対応区分

頭髪用化粧品

皮膚用化粧品

仕上用化粧品

香水・オーデコロン

その他

企業概要

代表者: 代表取締役 曹雪峰 資本金: 7,740万円 設立年: 2014年1月 従業員数: 8名
〒001-0922 札幌市北区新川2条7丁目3-38 NO.9本間ビル 2F TEL: 011-792-5756
<http://www.wayoutokushin.co.jp>

北海道産化粧品素材

化粧品の原料としても利用されている、北海道産素材の一部を紹介します



● ハマナス

バラ科バラ属の北方系植物。花が美しいことから北海道のシンボルに指定されている。北海道から日本海側は山陰地方、太平洋側は房総半島まで自生している。北海道では、戦前よりバラ精油を採取するため栽培していたが、合成バラ油などが流通して以降、香料用ハマナスは栽培されなくなった。ハマナスの花にはビタミンCやポリフェノールが豊富に含まれている。



● ガゴメコンブ

トロロコンブ属に属するガゴメコンブは、水温・水深などの生育条件にデリケートで、函館市沿岸を中心とする限られた場所でのみ漁獲される。名前は、特徴のあるでこぼこ模様が籠の目に似ていることに由来。マコンブに比べ、硬く、ぬめりが強いことからトロロコンブや松前漬けなどの加工食品に利用されている。他のコンブに比べ、フコイダンを高含有している。



● 小豆

小豆の原産地は東アジアで、日本では縄文史跡から発掘されるなど古くからタンパク源として利用されていた。国内の栽培面積の6割以上を北海道が占めている。タンパク質、炭水化物、ビタミンA、ビタミンB1、カリウムやサポニンが含まれている。



● カニ(キトサン)

キトサンはエビ、カニや昆虫、キノコなどに多く含まれるキチンをアルカリ処理して得られる脱アセチル化合物で、グルコサミン-β-1,4結合した多糖類。キトサンは分子量により様々な機能が確認されており、健康食品、医療用材料、化粧品などに利用されている。



● 甜菜

ヒュ科アカザ亜科フダンソウ属の二年生の植物。別名「砂糖大根、ビート」とも呼ばれている。寒さに強く、寒冷地作物として中高緯度地域で栽培されている。テンサイから作られた砂糖は甜菜糖と呼ばれ、世界の砂糖消費量の約30パーセント、日本では約25パーセントが、甜菜から作られた砂糖で占められている。甜菜由來の機能性素材として天然オリゴ糖、食物繊維、セラミド、ベタインなどが開発されている。



● ラベンダー

シソ科ラヴァンドラ属の半木本性植物の通称。伝統的なハーブとして古代エジプト、ギリシャ、ローマ、アラビア、ヨーロッパなどで薬や調理に利用され、芳香植物としてその香りが活用してきた。昭和期には香料原料として、北海道富良野地方などで栽培されて精油が生産されていたが合成香料の開発を契機に1970年をピークに衰退。精油の主成分は酢酸リナリルを中心とするエステルやリナロールなどのモノテルペンアルコール。



● カラマツ

マツ科カラマツ属の落葉針葉樹で日本の固有種。寒冷地において成長が早いことから北海道では、明治30年代から本格的なカラマツの造林が始まり、北海道の人工林面積の約30%を占めるほどになっている。材は硬く丈夫であるが、螺旋状に繊維が育つため乾燥後に割れや狂いが出やすいなどの欠点があったが、乾燥技術の開発により、割れ・狂い等を大幅に減少させることができとなり、建築用構造材への適用が拡大している。木材から多糖類やポリフェノール類を抽出する技術が開発され、化粧品素材としても利用されている。



● シーベリー

タワラグミ科の灌木。中国、内モンゴル、シベリア、東欧などに広く自生する。中国ではサジーと呼ばれている。気候や土壌などの面で日本での栽培は行われていなかったが、十数年前に北海道の企業が栽培に成功した。果実は、ビタミンC、抗酸化成分、アミノ酸、鉄分などを豊富に含み、その高い栄養価から、健康食品や健康飲料としての需要が高い。また、オメガ7系パルミトレイン酸やカロテノイドも豊富。日本スーパー・フード協会が発表する「2020年スーパー・フードトレンド予測」で4位となり、需要が高まっている。